

平成 28 年度 学校自己評価システムシート (県立進修館高等学校)

目指す学校像	「進徳修業」の精神に基づき、知・徳・体の調和のとれた人材を育成し、明るく活力にあふれ、地域から信頼される学校。
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業の工夫・改善に努め、個に応じた多様な学びを支援して基礎学力の確実な向上と第一志望をかなえる進路指導を実践する。 2 規律ある態度と豊かな人間性を育み、笑顔で活気のある生徒を育てる。 3 地域と連携した活動の推進と教育活動の積極的な発信に努め、地域から期待される学校を目指す。
------	---

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

出席者	学校関係者	7名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	7名

学校自己評価					学校関係者評価			
年度目標					年度評価 (2月 1日 現在)			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	
1	<p>○多様な学力、進路希望を持つ生徒の実情を踏まえ、個に応じた学びを実現する必要がある。また、基礎学力の向上と定着、主体的な学びや思考の活性化を進めるための授業改善に積極的に取り組む必要がある。</p> <p>○生徒が自らの進路を主体的に選択し、実現する意欲を高めるための組織的かつ継続的、計画的な進路指導が必要である。</p>	<p>○個に応じた学習支援の充実</p> <p>○基礎学力の向上と定着と主体的な学びを促す授業の実施に向けた工夫改善</p> <p>○生徒の主体的進路選択を促す指導と第1志望をかなえる組織的、計画的進路指導の実施</p>	<p>・アクティブラーニングやICT活用の推進等による授業改善の実施</p> <p>・実力診断テスト等を活用した個々の学力の適切な把握と共有・活用</p> <p>・基礎学力の向上に向けた授業の工夫や学習支援の充実</p> <p>・授業改善に向けた教員研修への参加の奨励と校内研修の実施</p> <p>・学年と進路部が緊密に連携した計画的な進路指導の実施</p> <p>・補習授業の計画的、継続的実施</p> <p>・専門資格取得の奨励</p> <p>・就職希望者への面接指導等、管理職を含む組織的計画的支援</p>	<p>・アクティブラーニングやICTを活用した授業の実施が進んだか。</p> <p>・欠点者数が10%以上減少したか</p> <p>・研修会への教員参加数が増加したか</p> <p>・授業改善校内研修会を実施したか</p> <p>・生徒アンケートの「先生が熱心に授業を行っている」割合が増加したか</p> <p>・組織的、計画的な進路指導が実施できたか。</p> <p>・補習授業開講数は増加したか</p> <p>・専門資格取得者数が増加したか</p> <p>・第1志望進路決定率が向上したか</p> <p>・生徒アンケートの「きめ細かな進路指導を行っている」割合が増加したか</p>	<p>○多様な生徒の実情を踏まえ、個に応じた学びの実現を推進できた。</p> <p>・希望した教員全員にICT機器が整備され、授業での活用が実践された。</p> <p>・欠点保有者数は、昨年比3.0%増加であるが、成績優秀者数は10.4%増加。</p> <p>○授業改善の組織的な研修会は未実施。</p> <p>・生徒アンケートの「先生の熱心さ」については、88%であった。</p> <p>○組織的な進路指導計画の実践で、進路意識の向上と進路決定が実現できた。</p> <p>・高大連携でキャリア教育を推進した。</p> <p>・補習授業や資格取得奨励に積極的に取り組み各種の成果が上がった。</p> <p>・12月末現在で90%を超える進路決定。</p> <p>・アンケートの「きめ細かな進路指導」については、86%であった。</p>	A	<p>・個に応じた学びを実現するため、A L ・ I C T の活用をより推進し、授業改善に資する取組とする。</p> <p>・進路実現を最終目標として学力向上のための取り組みを深化させる。</p> <p>・学科、系列に関わるコンテスト等の実績とともに、資格取得での成果も継続させる。</p> <p>・補習や資格取得の充実に向けて、各教科・学科・分掌等の横断的な連絡調整体制と情報共有体制を充実させる。</p> <p>・大学進学者数、就職内定率を向上させる。</p>	<p>・高大連携の取り組みや、施設設備の活用もうまく機能している。校内の見学で生徒の真剣な様子や様々な機材を活用した授業の取り組みを見ることができた。学力の向上に向けた姿勢はもちろん、多方面で活躍できる人材の育成が為されていると感じた。</p> <p>・進修館高校は、楽しい授業が多く、毎日が楽しい。と言った生徒からの意見も聞くので、こうした様子をよりPRし、進修館高校の良さをアピールして欲しい。</p> <p>・今年度の進路状況で、進路決定率が高いことは素晴らしい。詳細な計画で実施されている取り組みの成果だと思われる。</p> <p>・今後は、授業改善のための新たな取り組みや、その成果に期待したい。</p>
2	<p>○生徒指導の徹底は、高校生活の基盤であるとの共通認識に立ち、基本的生活習慣の確立と規律ある態度の育成に継続して取り組む必要がある。</p> <p>○広大で恵まれた施設を活用し、部活動や学校行事を活性化し、明るく活気のある学校づくりと、生徒の自己実現に向けた活動を進める必要がある。</p>	<p>○基本的生活習慣と規律ある態度の育成に向けた組織的、継続的な生徒指導の実施</p> <p>○部活動や学校行事等における生徒の主体的活動の促進と活性化</p>	<p>・「授業心得」の継続指導と徹底</p> <p>・整容指導等の計画的な実施</p> <p>・警察や保護者等と連携した指導</p> <p>・問題行動、いじめ等の未然防止に向けたきめ細かい指導の実施</p> <p>・交通安全、薬物乱用防止等の計画的、効果的な指導</p> <p>・部活動加入の積極的奨励</p> <p>・部活動体験等の計画的実施</p> <p>・部活動支援と活動実績の向上</p> <p>・生徒が主体となった学校行事等活性化</p> <p>・大規模改修の計画的実施と教室利用の大幅な見直しと改善</p>	<p>・遅刻数、欠席数が前年比20%以上減少したか。</p> <p>・問題行動発生件数が減少したか</p> <p>・生徒アンケートの、規律ある態度の育成に係る各項目で改善が確認できたか</p> <p>・部活動加入割合が上昇したか。</p> <p>・部活動において顕著な活動実績が見られたか。</p> <p>・生徒アンケートで「学校行事に積極的に参加した」割合が増加したか</p> <p>・大規模改修に伴う教室利用の見直しが行われたか。</p>	<p>○毎日の登校指導・遅刻指導や計画的な整容指導により基本的生活習慣の確立が浸透し、落ち着いた学校生活が実現。</p> <p>・授業心得の徹底が推進されている。</p> <p>・生徒指導件数は前年比2/3となった。</p> <p>・遅刻者数前年比1.3%増加、欠席者数同14.2%減少となった。</p> <p>・生徒アンケートでは、生活面の回答でややポイントが減少する結果となった。</p> <p>○1・2年生の部活動加入率は上昇した。</p> <p>関東・全国大会での活躍(全国優勝・ハマー投女子3連覇)等の成果がでている。</p> <p>・生徒アンケートの積極的参加は、91%であり、学校生活の充実感は87%となっている</p> <p>・体育祭は分割日程となったが、生徒の積極的な取り組みが評価された。</p> <p>・東校舎大規模改修は無事終了、改修後の効果的なHR優先配置が実現した。</p>	B	<p>・基本的生活習慣の確立と規律ある態度の育成のための指導を継続する。</p> <p>・P T A と連携し、組織的な指導を継続する。</p> <p>・部活動を始めた教育活動での成果を継続、発展させるための積極的な支援を充実していく。</p> <p>・生徒一人一人が積極的に取り組むことのできる学校行事の実現を目指し、生徒会活動の活性化や保護者の行事参加を推進していく。</p> <p>・施設設備について、安全を最優先した見直しで、修繕等の整備を行う。</p>	<p>・登校指導の成果が出ている。学校と保護者が連携して取り組むことで、保護者が学校の様子を理解する良い機会となっている。</p> <p>生徒にとっても、見られているという意識を持って生活することが、より良き生活習慣の改善にもつながっている。</p> <p>・生徒の学校行事への積極的な取り組みや、地域貢献活動等への取り組みが広がり、内容的にも充実している様子がよく分かる。さらなる取り組みの向上を望みたい。</p> <p>・部活動では、全国的な活躍を遂げている。部活動加入率も高まり、より前向きな活動が根付いていることに期待したい。</p> <p>・校舎の改修や、HR教室の配置見直しなどで、快適な学校生活が実現し、生徒・職員モチベーション向上にもなっている。</p>
3	<p>○学校情報の発信と地域と連携した活動を促進し、学校理解の促進と地域の信頼を獲得して、安定した生徒募集を実現する必要がある。</p> <p>○中学生の減少や地域の生徒や保護者、中学校等のニーズを踏まえ、長期的展望に立った学校の将来構想の検討を進め、信頼と期待に応える学校づくりに取り組む必要がある。</p>	<p>○多様な情報発信の継続と工夫改善</p> <p>○組織的、計画的な生徒募集の実施</p> <p>○長期的展望に立った学校構想の検討及び具体化</p>	<p>・学校通信を活用した効果的広報</p> <p>・HPの改善による積極的情報発信</p> <p>・部活動等による地域連携の実施</p> <p>・学校説明会の工夫改善</p> <p>・管理職、教職員が連携した組織的計画的な生徒募集活動の活性化</p> <p>・地域の生徒や保護者、中学校等からの意見の収集と現状分析</p> <p>・2020年構想委員会を中心に、他の委員会、学年、分掌と連携した発展的将来構想の検討と具体化</p> <p>・学校将来構想の県教育委員会への提案</p>	<p>・学校HPのアクセス件数が10%以上増加したか。</p> <p>・学校説明会の生徒参加者数が10%以上増加したか。</p> <p>・全学科において1.1倍を超える受検者の応募があったか</p> <p>・本校への期待や要望を踏まえ、長期的展望に立った発展的な将来構想がまとまったか。</p> <p>・将来構想案を県教育委員会へ提出したか。</p>	<p>○HPのアクセス件数は、前年比2倍となり積極的な情報発信の成果である。</p> <p>・東校舎改修の影響などで学校説明会への参加者数は減少となった。</p> <p>○順調に組織的な生徒募集活動を展開してきたが、10月以降はやや停滞した。</p> <p>・12月現在の志願状況では、ものづくり科1.23倍を始め、高い状況となった。</p> <p>○地域との連携・貢献活動が定着し、地元から信頼される学校となっている。</p> <p>・生徒会や部活動、学科等での取り組みで地域との連携を促進している。</p> <p>・連携事業について、新たな問い合わせもあり、新たな取り組みが進んでいる。</p> <p>・2020年委員会を中心に将来構想として学科再編の要望を具体化できた。</p> <p>年度末に県教育委員会へ提案予定。</p>	A	<p>・HPに対する関心がより高まっており、情報発信機能としての活用を工夫し発展させる必要がある</p> <p>・学校説明会に生徒が参加する形態は良い評判となっている。さらに工夫を凝らして魅力ある学校説明会を実施する。</p> <p>・生徒募集に関する取組について、早期に年度計画を企画し、詳細について十分な検討を行う。</p> <p>・将来構想に関する作業部会等を立ち上げ具体的な協議を進める。</p>	<p>・HPによるPRは浸透してきている。「進修館通信」の紙面を増加させるなど、より細かな情報発信ができるとより良い。</p> <p>・工業系3科の取り組みや成果には、素晴らしいものが沢山ある。さらに、地域や行政を巻き込んだ取り組みを進めて欲しい。</p> <p>・社会が求める人材を育てる視点を持ち、総合学科の特徴を生かしたフレキシブルな教育内容を展開し、新しい学力感にも対応できる取り組みを推進することが必要。</p> <p>・学校の将来構想は、生徒の進路実現が基本であり、方策として取り組むべきことは、地域に根ざした学校づくりである。</p> <p>在校生を目にした中学生が、行きたいと思う学校となることが重要である。</p>

